

フランスに留学し、フランク、ダンディの系譜で

日本音楽を昇華させた作曲家、平尾貴四男。

1940年、日本作曲家連盟第1回室内楽賞を受賞した

《弦楽四重奏曲》は、戦禍により楽譜が失われ、

幻の作品として語られてきました。

近年、奇跡的に見つかったドイツでの録音(1941)を用いて

復元された楽譜により、紛失より80年の歳月を経て

この度「復元版 世界初演」が行われます。



平尾貴四男 (Kishio HIRAO, 1907-1953)

日本の作曲家。慶應義塾幼稚舎、普通部を経て慶應義塾大学医学部に進学するが、後に文学部独文科に転じ、1930年に卒業。在学中からラウトルップ氏にピアノ、弘田龍太郎氏に和声学を学び、さらにソルフージュ、音楽理論をヴァンサン・ダンディ門下の大沼哲氏に師事した。1931年フランスへ渡り、パリのスコラ・カントルム、後にセザール・フランク音楽学校にてヴァンサン・ダンディの高弟であるギュイ・ド・リオンクール氏に作曲を師事。1936年帰国。1940年に《弦楽四重奏曲》を作曲し、5月に明治生命ホールにて初演。同年「日本作曲家連盟」で第1回室内楽賞を受賞し、1941年には「日独協会」主催「日本室内楽の夕べ」に選ばれ、ドイツのデッサウとベルリンで公開演奏された。同年デッサウ・カルテットによる演奏がグラモフォンにより録音され、ライプツィヒの国立図書館に所蔵されていたが、近年奇跡的に発見されるまで、録音が残されていたことを知る者はいなかった。1949年「日本現代音楽協会」第三代委員長就任。フランス音楽と日本音楽を平尾貴四男一流の技法で融合させた作品を数多く発表した。46歳の若さで惜しまれながら逝去した。

Megumi SHIMANE / 1st Violin 島根恵

東京都出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学器楽科を卒業後、桐朋音楽大学音楽学部研究生を修了。1981年第8回ヴィエニアフスキ国際ヴァイオリンコンクールに入賞。1987年第2回日本モーツァルト音楽コンクール・ヴァイオリン部門優勝。これまでにヴァイオリンを海野義雄、江藤俊哉、久保陽子、兎束龍夫、広瀬八朗、母島根有の諸氏に、室内楽を黒沼俊夫氏に、和声学を松村禎三氏に師事。2013～18年までJ.S. バッハについて、オランダのチェリスト、アンナー・ビルスマ氏に師事。後進の指導のほかに、音源の少ない学習者向けの楽曲やヴァイオリン協奏曲をピアノ伴奏でCDにすることを主な活動としている。平尾貴四男の初孫、辻由樹が夫。



Shotaro NAKAMURA / Viola 中村翔太郎

兵庫県出身。4歳よりヴァイオリンを始め、2005年、東京藝術大学附属音楽高校入学を機にヴィオラに転向。2010年、第15回コンセル・マロニエ21弦楽器部門第1位。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀、ヴィオラスペース、リゾナーレ室内楽セミナー等でマスタークラスを受講。リゾナーレ室内楽セミナーでは基金「緑の風」音楽賞受賞。2011年9月に栃木県交響楽団と、翌年2月に藝大フィルハーモニアと協奏曲を演奏するなど、ソロ・室内楽の分野において数々の演奏会に出演。平成23年度優秀学生顕彰優秀賞受賞。学内において、同声会賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。東京ジュニアオーケストラソサエティ準講師。東京藝大の同期による弦楽アンサンブルTGS代表。ヴィオラを百武由紀、川崎和憲の各氏に師事。東京藝術大学卒業、現在NHK交響楽団ヴィオラ首席奏者。



山本佳輝 Yoshiki YAMAMOTO / 2nd Violin

兵庫県出身。4歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。大学内にて福島賞、アカンサス音楽賞受賞。第89回読売新人演奏会、プロジェクトQなど多数出演。新日本フィルハーモニー交響楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団とソリストとして共演。第8回横浜国際音楽コンクール高校の部第1位。第86回日本音楽コンクール作曲部門にてアンサンブルリームとして出演し、コンクール委員会特別賞を受賞。第28回芥川作曲賞選考会にソリストとして出演。近年は古楽器奏者としての活動も精力的に行っている。これまでにヴァイオリンを原田幸一郎、石井志都子、漆原朝子、篠崎史紀の各氏、バロックヴァイオリンを戸田薫氏に師事。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団ヴァイオリン首席奏者。

島根朋史 Tomofumi SHIMANE / Cello

東京都出身。音楽博士、現代／歴史リカルのチェロ、ヴィオラ・ダ・ガンバを操る三刀流奏者。東京藝術大学にて博士号(音楽・チェロ)取得。研究は17～19世紀の奏法史と楽譜読解。同声会賞、大学院アカンサス賞受賞。サティ音楽院(パリ)修了。古楽オーケストラ La Musica Collana 首席、サブディレクター。バッハ・コレギウム・ジャパン、木心トリオなどメンバー。NHK「ららら♪クラシック」、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に出演。2枚のソロCDは新聞、音楽雑誌などの推薦盤、注目盤などに選出されている。訳・解説・校訂の著書に『デュボール チェロ奏法と21の練習曲』(音楽之友社)がある。昭和音楽大学講師。近年は国際古楽コンクール山梨、印西国際音楽コンクール、全日本ジュニアクラシック音楽コンクールなど国内外数々のコンクール審査員を務める。平尾貴四男のひ孫に当たる。

会場：ルーテル市ヶ谷ホール（東京都新宿区市谷砂土原町1-1 / 有楽町線 市ヶ谷駅より徒歩 4分）

お問い合わせ先：「ムジカキアラ」info@musicachiara.com & Tel.03-6431-8186（平日10:00～18:00）